## 公演のお知らせ

問 市役所文化振興課
☎ 055-949-8600

チケット好評発売中

### 新沢としひこ＆ケロポンズ　ファミリーコンサート

とき／**12月10日**（日）開場 13：30 開演 14：00
ところ／**アクシスかつらぎ大ホール**
チケット／【全席指定】一般 2,500 円　中学生以下 500 円
※３歳以上は有料。３歳未満は保護者ひざ上１人無料。
▶Lコード：43559　▶Pコード：340-030

### スリーハンサムズコンサート 2018 ～俺たちの放課後～伊豆の国

▶左から
平賀和人（N.S.P）、細坪基佳（元ふきのとう）、中村貴之（N.S.P）

とき／**平成30年1月28日**（日）開場 16：30 開演 17：00
ところ／**アクシスかつらぎ大ホール**
チケット／【全席指定】S席（1階）4,000 円　A席（2階）3,500 円
※未就学児の入場はご遠慮ください。
▶Lコード：41949　▶Pコード：341-017

**チケット販売所（共通）**
▶アクシスかつらぎ（☎ 055-948-0225）▶韮山時代劇場（☎ 055-949-8600）
▶ローソンチケット（Lコード）▶チケットぴあ（Pコード）
※セブンイレブン、サークルK・サンクスでもお求めになれます。※電話予約はアクシスかつらぎのみで受け付けます。

伊豆の国市明るい選挙啓発ポスターコンクール

## 入賞作品決定

市内小中学校から175点の応募があり、小学生・中学生の入選・佳作が決定しました。
入選作品は、静岡県のポスターコンクールに出展します。たくさんの力作をご応募いただきありがとうございました。

**【小学生の部】**

| 賞 | 学校 | 名前 |
|---|---|---|
| 入選 | 長岡北小学校 | 久保田真佳 |
| | 韮山小学校 | 杉山光希 |
| | | 髙柳紗耶 |
| | 韮山南小学校 | 川口直希 |
| | | 木村実乃理 |
| 佳作 | ▶土屋穂波、松田青空、与五澤碧（韮山小学校）<br>▶池田みのり、紅野希和、原大我（韮山南小学校）<br>▶臼田美里奈、小川夢叶、杉山翔、山本爽花（大仁小学校）<br>※学年は全員小学６年生 | |

**【中学生の部】**

| 賞 | 学校 | 学年 | 名前 |
|---|---|---|---|
| 入選 | 韮山中学校 | 1年 | 石井由希子 |
| | | 1年 | 佐々木由佑哉 |
| | | 1年 | 松井友香 |
| | 大仁中学校 | 3年 | 小金由芽 |
| | | 3年 | 萩原さら |
| 佳作 | ▶下熊宏彰（長岡中学校３年）<br>▶坂井優成、杉本優実菜、安森花凜、山本大翔（韮山中学校１年） | | |

※敬称略

問 市役所総務課
☎ 055-948-1411

広く社会に役立てられています

## 宝くじ助成金

（一財）自治総合センターが実施する宝くじ助成金で、千代田区が太鼓、はんてん、倉庫など、コミュニティの備品を整備しました。

問 市役所地域づくり推進課
☎ 055-948-1412



あなたも狙われるカモ！悪質商法にご用心 106

## いまだにトラブルの多い訪問購入

（文と絵）司法書士　山田茂樹

「家に不要な宝飾品はありませんか」などと電話をかけて自宅を訪問し、消費者から貴金属などを買い取るといった訪問購入は、例えば強引な物品の買い取りなど、さまざまなトラブルが増加していました。そのため、平成25年2月に施行された改正特定商取引法において、物品の引渡しを受けるために困惑させる行為をしてはならないといった禁止行為、書面交付義務などの行為規制、クーリング・オフなどの民事規定が新たに設けられました。ところが、それから4年以上が経過した現在においても、事業者がクーリング・オフに関する説明をしない、契約書面を交付しない、クーリング・オフをしても物品を返還しない、さらには強引に買い取るといった手口がいまだに発生しています。仮にこのような電話がかかってきても、安易に自宅への訪問を認めず、親族や消費者センターに相談するなど、第三者の意見を聞き、冷静に考える時間を確保したうえで慎重に対応することが望ましいといえます。

もしもトラブルに遭ってしまった場合は、一刻も早く消費者センターに連絡するようにしてください。早期発見が早期解決につながります。

自宅訪問による強引な買い取りにご注意！

**【消費生活相談】**
時間（共通）
9：00～16：00
（12:00～13:00は除く）

**伊豆の国市役所伊豆長岡庁舎**
相談日：毎週月・金曜日
（祝日は除く。
月曜日が祝日の場合は火曜日）
問 伊豆の国市市民課　☎ 055-948-2901

**伊豆市役所**（伊豆市小立野）
相談日：毎週水・木曜日
（年末年始・祝日は除く）
問 伊豆市市民課　☎ 0558-72-9858

国際交流員がモンゴルを紹介！

## サロールの一言

第8回（全12回）「読み聞かせ」

国際交流員の仕事の一環として、月一回程度、小学校の朝の時間に読み聞かせをしています。伊豆の国市の図書館には、モンゴルの昔話が訳された絵本が思ったより多くあり、読み聞かせを通して母国の文化を伝えられることは私にとってとてもうれしいことです。

子どもたちも興味深く聞き入ってくれるので、話がもっと伝えられるように読み聞かせの練習にも熱が入ります。今年度に入って「お母さんと悪いキツネ」という話をさせてもらっていますが、これは、モンゴルの赤ちゃんのお守りとして使われている、「フェルトのキツネ」の由来に関するお話です。

赤ちゃんは、寝ているときに笑ったり、泣いたりを繰り返しますが、モンゴルでは、夢の中にキツネが来て、さらっていこうとしているからだという言い伝えがあります。フェルトのキツネを飾っておくことで、「先客がいるね」とキツネが諦めて帰っていくので、赤ちゃんがすやすや寝られるようになります。そういうお守りなのです。

このようにモンゴルには、今でも赤ちゃんに関する多くの「おまじない」や「お守り」や「儀式」が残っています。今まで何気なく使っていた言葉や言い伝えの裏話や習慣をよりよく調べ、毎日が勉強中の今日この頃です。

問 市役所政策戦略課
☎ 055（948）1415